

メンバーの皆様へ

Electronic Shipping Solutions、Bolero International Ltd、E-Title Authority Pte Ltd、Global Share S.A. (edoxOnline platform)、Cargo X、WAVE (WAVE Application)に加えて、TradeLens (TradeLens eBL) が承認されました

国際 P&I グループ (IG) は、電子商取引システムである TradeLens eBL を承認したことをご案内します。

2020 年に発行した当クラブのサーキュラー [L.345](#) でご案内しておりましたが、IG 加盟クラブのルールにおいて、2010 年 2 月まで、電子商取引システムの使用から生じた貨物の輸送に関する責任について、紙の船荷証券を利用していれば生じなかったものについては、カバーの対象から除外しておりました。

2010 年 2 月 20 日以降は、IG が承認した電子商取引システムの使用から生じたものに限り、カバーの対象としています。これまでに IG は、Electronic Shipping Solutions (現在の essdocs)、Bolero International Ltd (the Rulebook/Operating procedures September 1999)、E-Title、edoxOnline、Cargo X、WAVE の 6 つのシステムを承認していましたが、2021 年 3 月 24 日より、新たに TradeLens が承認されました。

TradeLens は、ブロックチェーン技術を活用したデジタルサプライチェーンシステムで、Maersk と IBM によって共同開発されました。同システムは、船荷証券の発行・譲渡・回収のプロセスを提供しています。ブロックチェーン技術を用いて、TradeLens eBL は運送人から荷送人に対して、デジタルの構造化文書として発行されます。発行された eBL は記録され、その識別された文書は TradeLens のブロックチェーンに保存されます。荷送人は発行された eBL をプラットフォーム上で確認し、準備が整い次第すぐに譲渡することが可能です。コンテナ貨物の引き渡し準備が整い次第、荷受人は運送人に eBL をデジタルで提示するか、あるいは必要に応じて、運送人の支援を受けて紙の船荷証券に戻すなどして貨物を引き取ることができます。詳細は [こちら](#) のリンクをご参照ください。

TradeLens の使用に関する法的文書や利用の条件は、2021 年 2 月 24 日付の TradeLens eBL Rulebook and Service Description にて規定されています。同文書は IG により確認の上、承認されています。

貨物の輸送に関するその他の保険カバー除外の規定は、IG のルールにおいて、承認された全ての電子商取引システムに対し紙の船荷証券と同様に適用されます。この除外規定の対象には、運送契約に定められた港/場所以外での貨物の荷揚げ、電子文書/記録の後日付/先日付の発行/作成、譲渡可能な電子文書/記録の提示を受けない積荷

の引き渡しなどがあります。承認された電子商取引システムの場合には、同システムの規則に従わない積荷の引き渡しによって生じた責任はカバーから除外されます。

上記の電子商取引システムを利用しているメンバーの皆様は、IG として同システムの利用状況を監視していくためにも、システム利用における法的または実務的な利点や問題点がありましたらクラブまでご連絡いただくと助かります。

尚、国際 P&I グループの全てのクラブが同内容のサーキュラーを発行しています。

※本記事の英語原文は以下をご参照ください。

<https://www.steamshipmutual.com/Downloads/Circulars-London/L.374.pdf>

スチームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション・リミテッド